

## 1. 研究の概要

本研究は、国立がん研究センター東病院とファイザーR&D 合同会社が行う産学共同研究である。本研究の目的や方法等の概要、研究に用いる試料・情報の種類等の詳細に関しては、国立がん研究センターの公式ホームページにおいて情報公開されている([https://www.ncc.go.jp/jp/about/research\\_promotion/study/list/2020-373.pdf](https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/list/2020-373.pdf))。ファイザーR&D 合同会社は、「K2011-001 研究」の共同研究において mRNA 発現およびタンパク発現データ等を用いた検討の統計解析の役割を担う。

## 2. ファイザーR&D 合同会社で研究に用いる情報の種類と取扱い

本研究で用いる情報は、国立がん研究センターが保有する既に記録あるいは測定され保管されたデータの二次利用であり、診療録、治療成績、病理学的組織検査所見、「K2011-001 研究」の測定値等である。ファイザーR&D 合同会社は、国立がん研究センターから両者で合意した方法により電子媒体でデータを受領し、両者であらかじめ合意した者のみがアクセス可能な環境下でデータを管理する。共同研究が終了した時点で両者でデータの返却、廃棄の方法について協議し、ファイザーR&D 合同会社は協議結果に従い適切に返却・廃棄を実行する。

## 3. 本研究における情報の公開

研究結果は学会発表、論文発表の形で一般に公開されますが、公開される情報に個人情報に含まれません。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とせず、その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。情報公開の詳細、および研究への利用を拒否する場合や本研究に関してご質問等がある場合のお問合せ先は、国立がん研究センターの公式ホームページ上の情報公開文書([https://www.ncc.go.jp/jp/about/research\\_promotion/study/list/2020-373.pdf](https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/list/2020-373.pdf))をご参照ください。

## 4. ファイザーR&D 合同会社 研究責任者

バイオメトリクス・データマネジメント統括部 統括部長 河合 統介

以上